

消したはず 決めつけないで もう一度 秋の火災予防運動 (H23.11.9~11.15.)

11月9日から秋の火災予防運動が実施されます。本年度の全国統一防火標語『消したはず 決めつけないで もう一度』です。

平成23年秋の火災予防運動重点目標（消防庁9月22日）

(1) 住宅防火対策の推進

- 住宅用火災警報器の設置徹底及び適切な維持管理の周知

平成16年の消防法(昭和23年法律186号)改正により、既存住宅を含めたすべての住宅を対象として住宅用火災警報器の設置が義務付けられ、各市町村の条例に基づき、本年6月までに全ての市町村において施行された。本年6月時点では、住宅用火災警報器の未設置世帯は約3割にのぼり、地域によっては住宅用火災警報器の設置率が約50%にとどまっている。

- 住宅用消火器をはじめとした住宅用防災機器等の普及促進
- たばこ火災に係る注意喚起
- 防炎品の普及促進

(2) 放火火災・連續放火火災防止対策の推進

- 「放火火災防止対策戦略プラン」を活用した放火火災に対する地域の対応力の向上

- パチンコ店及び物品販売店舗における放火火災防止対策の徹底
- 放火火災・連續放火火災による被害の軽減対策の実施

(3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

- 防火管理体制の充実
- 避難施設等及び消防用設備等の維持管理の徹底
- 防炎物品の使用の徹底及び防炎製品の使用の促進
- 防火対象物定期点検報告制度の周知徹底
- 違反のある防火対象物に対する是正指導の推進
- 個室ビデオ店等の個室型店舗における防火安全対策の徹底
- 高齢者や障害者等が入居する施設における防火安全対策の徹底
- 小規模雑居ビルにおける防火安全対策の徹底

(4) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進

- 製品の適切な使用・維持管理及び製品火災に関する注意情報の周知徹底

(5) 老朽化消火器の破裂事故等を踏まえた対応



ポスターモデル：橋本 愛さん

★2012年度の全国統一防火標語に挑戦されませんか？★

全国統一防火標語は、広く一般に防火意識の高揚を呼びかける目的で、日本損害保険協会が消防庁と共に開催し、毎年募集が行われています。2011年度は59,883点の応募がありました。現在、2012年度の防火標語の募集が行われています。火災の恐ろしさ、防火の大切さ、防火のポイントや手法などを簡潔に表現した斬新な作品を申し込みてみてはいかがでしょうか？入選作品は「全国統一防火標語」として、防火ポスター（消防庁の後援で46万枚作成）に使用され、全国の消防署をはじめとする公共機関等に掲示されるほか、防火意識の啓発・PR等に使用されます。

募集締切 2011年11月30日（水）

賞 入選1点 賞金10万円 佳作9点 賞金各1万円

発表 2012年3月下旬に日本損害保険協会ホームページ等で入選・佳作作品が発表されます。

※詳細は、日本損害保険協会のホームページ <http://www.bouka-hyougo2012.jp/pc/> をご覧ください。

消防体験装置『Kesuzo』 好評発売中

リアルな消火シミュレーション

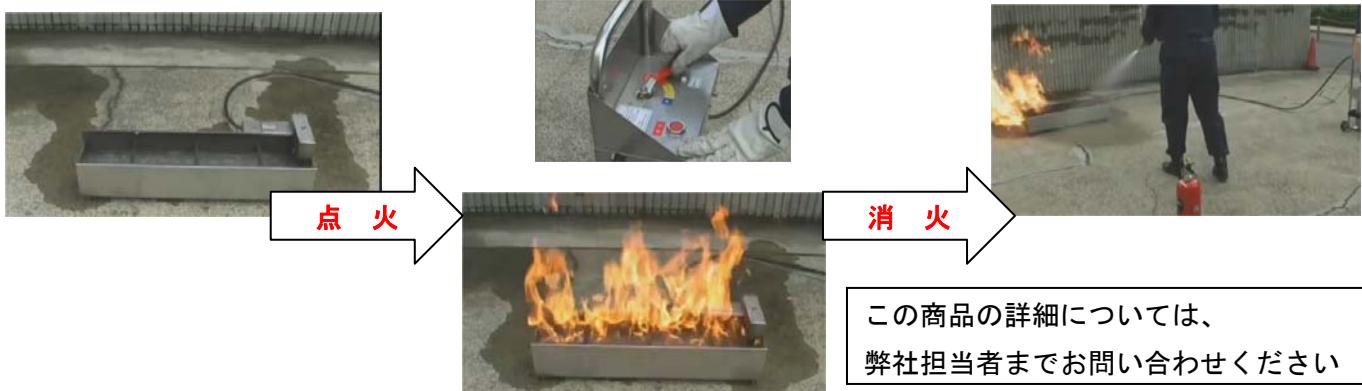
水中バーナー方式により、本物の火を作り出します。本物の「火」を使うため、近づけば熱さを感じ、風により炎があおられる本物の「火」の恐ろしさをリアルに体験できます。「火」と書かれたプレートやパイロンを使った従来の消火訓練では、本当の火の怖さが伝わらず、消火器の放射のタイミングや火との距離感を体で覚えることができません。

簡単操作・安心安全設計

操作パネルの点火スイッチとガス開閉バルブで簡単に操作ができます。水とガスを使用する装置ですので、準備や片付けに手間がかかりません。

環境への配慮

市販プロパンガスと水消火器だけを使用します。粉末消火器、オイルパン（灯油等）を使わないので、準備や後片付けが簡単で環境に優しく、近隣住民へ配慮した消火訓練を行うことができます。



『幽玄』